



平成 29 年 10 月 18 日

各 位

上場会社名 群 栄 化 学 工 業 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 有 田 喜 一 郎
コ ー ド 番 号 4 2 2 9 東 証 第 1 部
本 社 所 在 地 群 馬 県 高 崎 市 宿 大 類 町 7 0 0 番 地
問 い 合 わ せ 先 執 行 役 員 管 理 本 部 長 瀧 井 康 雄
電 話 027-353-1810

平成 30 年 3 月 期 第 2 四 半 期 及 び 通 期 の 連 結 業 績 予 想 の 修 正 並 び に
剰 余 金 の 配 当 (中 間 配 当) 及 び 期 末 配 当 予 想 の 修 正 (増 配) に 関 す る お 知 ら せ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 29 年 10 月 18 日開催の取締役会において、平成 29 年 5 月 15 日に公表した平成 30 年 3 月 期 第 2 四 半 期 (平 成 29 年 4 月 1 日 ~ 平 成 29 年 9 月 30 日) 及 び 通 期 (平 成 29 年 4 月 1 日 ~ 平 成 30 年 3 月 31 日) の 連 結 業 績 予 想 数 値 の 修 正 、 平 成 29 年 9 月 30 日 を 基 準 日 と す る 剰 余 金 の 配 当 (中 間 配 当) 及 び 期 末 配 当 予 想 の 修 正 を 決 議 い た し ま し た の で 、 下 記 の と お り お 知 ら せ い た し ま す 。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 平 成 30 年 3 月 期 第 2 四 半 期 連 結 業 績 予 想 数 値 の 修 正 (平 成 29 年 4 月 1 日 ~ 平 成 29 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 13,200	百万円 1,020	百万円 1,100	百万円 750	円 銭 107.61
今回修正予想 (B)	13,000	1,240	1,300	950	137.08
増減額 (B-A)	△200	220	200	200	
増減率 (%)	△1.5	21.6	18.2	26.7	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 3 月 期 第 2 四半期)	12,599	1,332	1,374	1,002	143.00

※当社は、平成 28 年 10 月 1 日付で普通株式 10 株につき 1 株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、前期第 2 四半期実績の 1 株当たり四半期純利益につきましては、当該株式併合が行われたと仮定して記載しております。

(2) 平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 26,800	百万円 1,970	百万円 2,100	百万円 1,400	円 銭 200.87
今回修正予想（B）	26,000	2,200	2,400	1,700	245.30
増減額（B－A）	△800	230	300	300	
増減率（%）	△3.0	11.7	14.3	21.4	
（ご参考）前期実績 （平成29年3月期）	25,363	2,725	2,923	1,856	266.36

(3) 修正の理由

①平成30年3月期第2四半期連結業績予想数値について

利益面につきまして、当社グループをあげた原価低減活動による売上原価の計画比抑制や食品事業において改善が見られたことにより、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益が前回予想を上回る見通しです。

②平成30年3月期通期連結業績予想数値について

主には第2四半期累計期間の業績予想修正額と同額を加味しておりますが、第3四半期及び第4四半期に見込まれる売上高及び各利益の増減分を修正しております。

2. 剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正（増配）について

(1) 剰余金の配当（中間配当）の決定内容

	決 定 額	直近の配当予想 （平成29年5月15日公表）	前期実績 （平成29年3月期）
基 準 日	平成29年9月30日	同 左	平成28年9月30日
1株当たり 配当金	40円00銭 （普通配当40円00銭）	35円00銭 （普通配当35円00銭）	4円00銭 （普通配当3円00銭） （記念配当1円00銭）
配当金総額	277百万円	—	277百万円
効力発生日	平成29年12月6日	—	平成28年12月6日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

※当社は、平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。

(2) 期末配当予想の修正内容

基準日	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想 (平成29年5月15日公表)	35円00銭	35円00銭	70円00銭
今回修正予想		40円00銭 (普通配当40円00銭)	80円00銭
当期実績	40円00銭		
前期実績 (平成29年3月期)	4円00銭	40円00銭	—

※当社は、平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。そのため、前期実績の1株当たり配当金の合計につきましては、単純合算ができないため「—」と記載しております。

(3) 修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要施策のひとつとして位置付けております。財務体質を強化しつつ、事業の成長を図り、業績に裏付けされた成果の配分を株主の皆様に行うことを基本方針とし、1株当たりの配当の向上に努め、安定的に配当を行っております。

この方針のもと、平成30年3月期の中間配当金につきましては、第2四半期(累計)及び通期の連結業績予想修正の状況等を勘案し、前回予想より5円増加し1株当たり40円に修正いたします。

また、期末配当予想につきましても、前回予想より5円増加の1株当たり40円に修正いたします。これにより、平成30年3月期の年間予想配当金は1株当たり80円となります。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上